

# イオン心をつなぐプロジェクト

**Project Aeon Joining Heart** 

2017年度活動報告(第2期「自立拡大期」の活動を終えて) —



С	0	N	Т	Ε	N	Т	S
各活動	か累計報	告					P.1
01   3	東北復興ふ	るさとの森	づくり ~植	樹活動~			P.3
02   1	<b>芷業員ボラ</b>	ンティア派	遣 〜地域と	の交流~			P.5
03   4	各社·各地0	D支援活動	〜全国からす	東北を応援~			P.7
04   5	未来共創フ	゚ログラム ~	持続可能な	支援活動を推	進する~		P.21
05   3	第3期(整理:	充実期)に向	けた取り組	]み 〜地域課	題への集中の	と実践~	P.25

# 人々が交流することで、 さまざまな想いがつながり、 被災地の新しい未来を創造する。

東日本大震災の発生をうけ、私たちは2012年3月、長期にわたる被災地の復興を支援するため労使で「イオン心をつなぐプロジェクト」を発足させました。それは、これまでの経営活動で培った資源を活かして被災地の復興に取り組むことが、私たちに求められている社会的責任であると考えたからです。



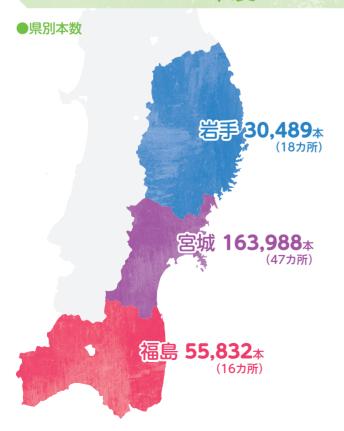
# 1. 東北復興ふるさとの森づくり。

[目標:10年間で30万本を植樹する。]

東北の太平洋沿岸を襲った大津波により消失した海岸林の再生を始め、住民の心の拠り所としての神社、駅前 広場やコミュニティ施設などに植樹をしています。また新しい産業創生や観光資源開発を目的として、ぶどうや ユズ、ツツジなども植樹しています。



# 2012年度~2017年度までの植樹本数



#### ●年度別本数



「東北復興ふるさとの森づくり」は、2021年度までに30万本を植樹する計画です。2012年度~2017年度までの6年間で累計植樹本数250,309本。県別では岩手県30,489本、宮城県163,988本、福島県55.832本の植樹をしてきました。

この木々には、1人ひとりの復興の願いが込められています。

累計本数 250,309本(81カ所)

# 2.被災地に従業員ボランティアを派遣する。

# [目標:10年間継続して派遣する。]

震災当初から続けた従業員によるボランティア活動は、岩手県から南下し現在では福島県の沿岸部を中心に活動しています。活動内容もガレキの撤去から家の片付け作業に始まり、現在では農業再生の手伝いや植樹活動が主な内容となっています。

私たちが行うボランティアは地域の皆さまとの交流を柱とし、ボランティア活動を通じて参加者個人の防災 意識を高めることを目的としています。



# 2012年度~2017年度までの従業員ボランティア人数

#### ●年度別 現地ボランティア人数の推移



2012年度~2017年度までのボランティア活動は岩手37回、宮城3回、福島52回 計92回の活動。参加されたメンバーは総勢3,371名です。

福島県南相馬市小高地区のボランティアセンターは2017年で、その役割を終えました。寂しさもありますが今後、この地域のニーズが変化する一つの出来事に感じます。

そして2014年度のボランティア活動で岩手県釜石市に植えたぶどうの 木からぶどうを収穫、そのぶどうからワインが作られました。

ボランティア活動と未来共創プログラムがつながる活動が生まれています。

累計人数 延べ3,371名(92回)

# 3.全国のイオンピープルが東北を応援する。

# [目標:10年間で30万人が参加する。]

イオングループ各社では、全国から「東北に行けなくても応援したい」という従業員の気持ちに応え、全国各地で様々な活動を展開しています。

また各社の東北応援活動を持続可能なものとするために、「一地域に一企業」を結び付け、各社の事業内容と支援活動をリンクさせるための実践研修として「未来共創プログラム」を開催しています。



# 2012年度~2017年度までの各社・各地の支援活動参加人数



東北復興のために全国のイオンピープルが遠方からでもできる支援活動を行っています。

グループ各社や各労働組合、店舗や事業所単位でさまざまなカタチの 支援を自主的に展開させており2021年度までに30万人の参加を目標と しています。

> 累計人数 延べ284,509名

# 01 東北復興ふるさとの森づくり~植樹活動~



# 命を守る森

イオン多賀城店には東日本大震災 当時、3mの津波が到来。18年前に 植えられた「イオンふるさとの森」の 木々が津波で流された車を止めたの

私たちの原点はごこにあります。 「命を守る森づくり」として岩手・ 宮城・福島の沿岸部に「木を植える」



# 2017年度植樹報告 [実績47,627本(15カ所)]



## 思いつなぎ大きく育て



●陸前高田「高田松原植樹」

植樹本数:1,318本(植樹種:クロマツ)(岩手県陸前高田市/参加人数:251名)

6月18日(日)NPO法人「高田松原を守る会」主催による植樹祭が開 かれました。

当日の植樹には、仙台発ボランティアメンバー40名をはじめ、イオ ンスーパーセンター、イオン気仙沼店を合わせた101名のイオンピー プルが参加(地域の皆さま150名)。高田松原を復活させるという強い 気持ちと地域の皆様の関心の大きさに感動しました。



高田松原を守る会 理事長 鈴木 善久さま

震災前の高田松原のマツ ボックリから苗木を育て、今 回何本か植樹をします。昔の ような白砂青松高田松原が 復活することが願いです。



■三陸鉄道十府ケ浦海岸駅前植樹祭

植樹本数:160本(植樹種:ハマナス・ツツジ・ヤマブキ) (岩手県九戸郡野田村/実施日:3月25日出/参加人数:50名)

森は海の恋人植樹祭

植樹本数:40本(植樹種:ブナ・コナラ・ミズナラ・カツラ・ トチ・ナナカマド・カエデ等) (岩手県一関市/実施日:6月4日(日)/参加人数:740名)

●小鎚大明神植樹

植樹本数:165本(植樹種:ヤマザクラ・シダレザクラ・ モミジ・ツツジ)

(岩手県大槌町/実施日:6月8日(木)/参加人数:38名)









## 5年後の収穫日指し

#### 気仙沼大島ユズ植樹

植樹本数:250本(植樹種:ユズ(柚子))(宮城県気仙沼市大島/参加人数:58名)

4月15日(土)主催:海べの森をつくろう会、後援:心をつなぐプロ ジェクトによるユズの植樹が行われました。

今回は大島架橋開通後の観光振興に一役買いたいと大島の「北限のユ ズ」に着目、地域の皆さま36名とイオンピープル22名が参加、2人一組 になった参加者は約600坪の敷地に250本のユズを植えました。

通常ユズの実がなるまで10年以上かかるのですが、今回の苗木は、 接ぎ木していることで、5年ほどで実をつけるそうです。



参加者の小学生 大きく成長することを願っ て土をかぶせました。 実をつけるのが楽しみ。





#### 【その他の植樹】

#### 千年希望の丘植樹祭

植樹本数:4,000本(植樹種:タブノキ・シラカシ・エノキ・ ヤマザクラ・シロダモ・マサキ等)

(宮城県岩沼市/実施日:5月27日出/参加人数:3,000名)

#### 仙台市荒浜地区海岸防災林植樹

植樹本数:4,000本(植樹種:クロマツ) (宮城県仙台市/実施日:6月3日出/参加人数:225名)

#### ●ASEP植樹(アジア学生交流フォーラム)

植樹太数:1500本(植樹種:クロマツ)

(宮城県亘理町/実施日:8月4日) 参加人数:115名)

#### ●石巻市南浜津波復興祈念公園植樹

植樹本数:3,000本(植樹種:ヤマザクラ・エゴノキ・

クロマツ・コナラ等)

(宮城県石巻市/実施日:9月23日出/参加人数:488名)

#### ●第2回蛇田地区植樹

植樹本数:2,144本(植樹種:カンツバキ・サツキ・ヤマブキ・ シモツケ・ツツジ)

(宮城県石巻市/実施日:10月1日(日)/参加人数:129名)

#### ●第2回宮城県亘理植樹

植樹本数:15,000本(植樹種:コナラ・ヤマザクラ・ クロマツ・ケヤキ・エノキ・クリシロダモ) (宮城県亘理町/実施日:10月7日出/参加人数:1,100名)





# 福島

## 美しい緑を未来の子どもたちに…!

#### ●鎮魂の森づくり 星廼宮神社植樹

植樹本数:1,050本(植樹種:クロマツ・アカマツ・ヤマザクラ・カンツバキ等) (福島県いわき市久之浜町/参加人数:176名)

3月19日(日)主催:星廼宮神社、後援:イオン心をつなぐプロジェクト 鎮魂の森づくり植樹が開催されました。

当日の天候は曇り、気温は10度位と式典までは寒さを感じましたが 植樹が始まると体も温まり気持ちよく苗を植えることができました。今 回の植樹では地域の皆さま148名、その中で久之浜の小学生31名、中学 生15名とたくさんの子どもたちにもご参加いただきました。

参加した中学生は「また震災前の姿に戻ってほしい。」と苗木に願いを 込めて植樹を行ったそうです。たくさんの子どもたちが参加した今回の 植樹は、この星廼宮神社を地元の子どもたち(若い世代)に「(心を)つな ぐ|植樹となりました。



星廼宮神社 宮司 高木 美郎さま 神社が被災者の心のよりど ころ、交流の場となることを 祈っています。









#### その他の植樹

#### 新地町埒浜防災緑地植樹

植樹本数:4,000本(植樹種:クロマツ) (福島県相馬郡新地町/実施日:3月25日生)/参加人数:174名)

#### ●いわき市植樹

植樹本数:7,000本(植樹種:クロマツ・ヤマザクラ・ トベラ・ヤブツバキ等)

(福島県いわき市/実施日:9月16日出/参加人数:700名)

#### 第5回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭 植樹本数:4.000本(全体では、3万本)

(植樹種:タブノキ・コナラ・ヤマザクラ・

クロマツ・キヤキ・エノキ・シロダモ等) (福島県南相馬市/実施日:10月14日生)/参加人数:2,553名)



# 02 従業員ボランティア派遣 ~地域との交流



# 継続の『力』

としては、2012年度から2017年度 まで6年間で3,371名が現地でボラ ンティア活動を行いました。

「継続は力なり」ありふれた言葉で すが、続けることで見えるものがあり ます。震災間もない頃は、家財の整理・ 片付けが始まり昨年からはぶどう、ゆ ずの収穫へと変化しています。

イオン心をつなぐプロジェクトの ボランティア活動は、2021年まで 続けていきます。現地の人達の「笑 顔」を見たいという思いで今後も活 動に取り組んでまいります。



# 2017年度ボランティア活動報告 [実績325名(16カ所)]



# 岩手

#### 念願のぶどうの収穫!

#### ●ぶどうの収穫作業

(岩手県遠野市/参加人数:25名)

参加者の声 2014年にぶどうの苗を植え て、ずうっと気になっていた

場所に見事実が生り、収穫生産されていること に感動しました。家族でもぜひ来ようと思い現 地を後にしました。





#### 【その他の活動】

#### 小鎚大明神の植樹活動

(岩手県大槌町/参加人数:17名)

以前に2回植樹を試みて 根づかなかったとの事、今

回三度目の正直、植えた桜等の木が育ってこ の地域の皆さまの憩いの場所となることを 思い、活動しました。

#### ●高田松原での植樹活動

(岩手県陸前高田市/参加人数:40名)

参加者の声 「高田松原保存の会」鈴木 会長の高田松原を再生さ

せるという熱い思いを感じた植樹でした。こ の日は少し暑く汗ばむ陽気でしたが、一本一 本の木に気持ちを込めて丁寧に植えました。







# 天気も良く、ゆず収穫最高でした!

●ゆずの収穫・加工作業

(宮城県気仙沼市大島/参加人数:28名)



参加者の声 震災から6年、遠く離れた九 州では現況を知る場面がな

く生の地域住民の生活と経済活動を見る事が 出来、有意義な3日間でした。NPO、行政、地域 密着の取組みを知ることができました。



参加者の声 ゆずの収穫という事で…、今 までの活動とは一味違った

貴重な体験でした。出来る事を少しでも…とい う気持ちを忘れずにいたいと思います。



#### 【その他の活動】

大島・小田の浜海岸清掃、階上での植樹活動 (宮城県気仙沼市/参加人数:30名)

参加者の声

テレビで見るのと実際に現 地に行って見るのとでは、感

じ方が全く違うと思いました。今回、自分が行っ た場所を再度訪れて自分が感じた思いを一緒 に行く人に同じ様に感じてほしいと思いました。







# 福島

## 秋の収穫が楽しみ!

●民家の除草作業・

コットン(綿花)の種まき作業 (福島県南相馬市、双葉郡広野町/参加人数:25名)

参加者の声

震災から6年が経って実際 に自分の目で現地を確認す

ると、「復興しつつあるよ」とは決して言えない 状態。遠いどこか"他人事"のようなところがあ り、"備え"もしっかりという思いでした。



## まちにまった収穫!

●民家の清掃作業・

コットン(綿花)の収穫作業

(福島県南相馬市、双葉郡広野町/参加人数:25名)

参加者の声

コットン収穫は前回より、活動範囲が 増えたように思い、どんどん広がって

いるのだなあと実感。私たちの周りでは「まだボランティアって あるの?」という声も聞かれます。今の状況、これからの支援こそ が未来に向かっていく重要な課題であることを伝えたいです。



#### その他の活動】

●神社境内の清掃、トマト苗の間引き作業 (福島県南相馬市小高区、鹿島区/参加人数:24名)

何度か参加させて頂きまし たが、神社清掃は初めてで

した。地域の氏神様が荒れて気になっていても 掃除が出来なかったと思います。小さな事かも しれませんが、お役に立てて良かったです。

●民家の樹木剪定・草刈、海岸防災林の除草作業 (福島県南相馬市小高区、双葉郡広野/参加人数:32名)

参加者の声

暑い中での作業は大変で した。作業が残るのではと

心配しましたが、無事終了し達成感を得られ ました。育樹では地元の方と交流が出来、楽 しく活動する事ができました。

- ●民家の清掃・ガーデンハックルベリー畑での除草作業 (福島県南相馬市/参加人数:45名)
- ●八坂神社の除草作業、コットン(綿花)の除草 (福島県南相馬市小高区、双葉郡広野町/参加人数:34名)



# 03 各社・各地の支援活動 ~全国から東北を応援~



# 仲間の支え

東日本大震災の後、被災地の状況 を見たイオンピープルは、イオング ループ各社労使として自分たちで出 来る支援はないかを考え、活動をは じめました。東北には行かなくても 今いる場所で出来る活動、また、各社 の事業内容にリンクさせて継続出来 る支援などを展開してきました。

2012年度から2017年度までに、 延べ28万4,509名のグループ従業 員が支援活動に参加しました。



# 2017年度支援活動報告

※活動報告書の提出のあったものを記載

# 「サンタが100人やってきた!」活動

参加組織 (開催日/人数)

活動内容

- ●イオンリテール(株)東海・長野カンパニー・イオンリテールワーカーズユニオン東海・長野グループ(12月23日/6,550名)
- ●イオン九州(株)・イオン九州労働組合(12月26日/711名、12月24日/611名)
- ●イオンクレジットサービス(株)・イオンクレジットサービスユニオン(12月23日/420名)
- ●(株)イオン銀行・イオン銀行従業員組合(12月23日/65名)

岩手県沿岸部の被災地の子どもたちに、プレゼントと笑顔を送りたいと、ボランティアが扮する100人のサンタクロースがクリスマ スプレゼントをお渡しする活動です。事前に募金やBOOK募金などで資金を集め、プレゼントをお渡ししました。



# BOOK募金・本だなチャリティ活動

- ●イオンリテール(株)・イオン(株)・イオンリテールワーカーズユニオン機能会社・本社グループ・出向者・イオン(株)グループ (3月10日~3月31日/2,178名、10月1日~1月31日/510名)
- ●イオンリテール(株)中四国カンパニー・イオンリテールワーカーズユニオン中四国グループ(10月1日~10月31日/470名)
- ●イオンバイク(株)・イオンリテールワーカーズユニオンイオンバイク(株)グループ(9月1日~9月30日/20名)
- ●イオンリカー(株)・イオンリテールワーカーズユニオンイオンリカー(株)グループ(9月20日~12月20日/300名)
- ●イオンクレジットサービス(株)・イオンクレジットサービスユニオン(8月1日~9月30日/1,716名)
  - ●イオン保険サービス(株)・イオン保険サービス労働組合(1月10日~2月28日/404名)
  - ●イオン銀行(株)・イオン銀行従業員組合(12月10日~1月10日/92名)
  - ●イオンフィナンシャルサービス(株)(12月18日~1月15日/30名)●イオンリートマネジメント(株)(5月8日~6月7日/35名)
  - ●イオンライフ(株)(3月~8月/8名) ●(株)ジーフット・G-FOOT労働組合(1月15日~2月19日/152名)
  - ●タルボットジャパン(株)(7月1日~8月1日/30名) ●ローラアシュレイ(株)(通年/32名)
  - ●クレアーズ日本(株)(3月10日~5月30日/10名)●イオンペット(株)・イオンペットユニオン(8月1日~8月31日/126名)

従業員の家庭で必要の無くなった本を集めて買い取ってもらい、その査定額を被災地に寄付する活動。被災地まで行く事のできない 従業員も参加できる為、多くの会社が活動しました。

活動内容

参加組織 (開催日/人数)







イオンリテール(株)・イオン(株)・イオンリテールワーカーズユニオン機能会社・本社グループ・出向者・イオン(株)グループ

# 岩里。宮城

# 被災地の現状を伝える

- ●(株)光洋·KOHYO労働組合(4月3日/52名、6月16日/118名)
- ●(株)山陽マルナカ・山陽マルナカ労働組合(4月3日/34名、1月17日/130名)
- ●イオン北海道(株)・イオン北海道労働組合(11月29日/517名)
- ●マックスバリュ北海道(株)・マックスバリュ北海道労働組合(11月29日/50名)
- 参加組織 ●(株)イオン銀行・イオン銀行従業員組合(10月16日/61名) (開催日/人数)
  - ●イオンクレジットサービス(株)・イオンクレジットサービスユニオン(10月18日/126名)
  - (株) OPA・OPAユニオン(9月21日/44名)
  - ●イオンドットコム(株)(9月21日/1名、11月28日/35名)
  - ●イオン中国(株)(3月19日/10名)

被災地から語り部の方に来ていただき、被災の体験や復興活動について、また今の被災地の様子をお話いただきました。震災の風化 を防ぎ、貴重なお話から各社それぞれの防災意識が高まっています。イオン中国(株)では、映画「うたごころ」を上映しました。

活動内容





(株)山陽マルナカ・山陽マルナカ労働組合 教えて頂く会 イオンクレジットサービス(株)・イオンクレジットサービスユニオン 語り部の会



活動内容

## 「被災地に行って支援」の主な活動

- ●イオン北海道(株)・イオン北海道労働組合(7月30日/4名) ●(株)カスミ・カスミュニオン(3月23日、8月6日~8月8日/223名)
- ●イオンリテール(株)北関東・新潟カンパニー・イオンリテールワーカーズユニオン北関東・新潟グループ(11月8日~11月9日/3名)
- ●マックスバリュ中部(株)・マックスバリュ中部労働組合(5月17日~5月18日/10名)
- 参加組織 (開催日/人数)
- ●(株)光洋・KOHYO労働組合(11月25日~11月26日/19名) ●(株)マルエツ・マルエツ労働組合(8月23日~8月24日/64名)
  - ●(株)山陽マルナカ・山陽マルナカ労働組合(11月25日~11月26日/8名)
  - ●(株)ジーフット・G-FOOT労働組合(10月21日~10月22日/5名)
  - ●イオンクレジットサービス(株)・イオンクレジットサービスユニオン(10月14日/27名)
  - ●イオンコンパス(株)・イオンコンパス労働組合(2月23日~2月24日/21名)●イオン労連北東北エリア(6月21日/17名)

イオンピープルが被災地に赴き、お祭りや植樹、農業のお手伝いをし、支援を進めました。



(株)ジーフット·G-FOOT労働組合 小高秋祭り



(株)カスミ・カスミユニオン 陸前高田七夕祭り



イオンコンパス(株)・イオンコンパス労働組合 SORAボランティア イオンリテール(株)北関東希潟ウンパニーイオンリテール/ワーカースユニオン北関東希潟ウループエンピソ寡金





# 「買って支援・集めて送って支援」活動

- ●イオンリテール(株)南関東カンパニー・イオンリテールワーカーズユニオン南関東グループ(3月13日/180名)
- ●イオンリテール東海・長野カンパニー・イオンリテールワーカーズユニオン東海・長野グループ(7月1日~7月31日/350名)
- ●イオン北海道労働組合(10月18日/180名) ●イオンフィナンシャルサービス(株)(12月1日~1月31日/5名)
- ●マックスバリュ北海道(株)・マックスバリュ北海道労働組合(6月24日~7月14日/1,655名)
- 参加組織
- ●イオンクレジットサービス(株)・イオンクレジットサービスユニオン(12月1日~1月31日/725名) (開催日/人数)
  - ●イオン保険サービス(株)・イオン保険サービス労働組合(1月10日~2月28日/227名)
  - ●イオンビッグ(株)・イオンリテールワーカーズユニオンイオンビッグ(株)グループ(5月31日/2名)
  - ●イオンプロダクトファイナンス(株)(7月12日~7月27日/180名) ●イオン琉球(株)・イオン琉球労働組合(2月/450名)

●(株)イオン銀行・イオン銀行従業員組合(12月1日~1月31日/1名)●イオンカルチャー(株)(10月1日~12月31日/200名)

●ATジャパン(株)(12月1日~2月28日/10名)

# 活動内容

被災地の産品を取り寄 せて組合の大会時に復 興マルシェを開催しま した。また、タオルやネ クタイなど材料を集め て、手仕事で製作して いるグッズの支援をし ました。従業員の家庭 で使わない文具やゲー ムや本などを集めて、 子どもたちの支援の施 設にお届けむしまし t-,



マックスバリュ北海道(株)・マックスバリュ北海道労働組合



イオン琉球(株)・イオン琉球労働組合 丸森町のころ柿



イオンカルチャー(株) ストーリア支援



# 「おのくん製作」応援

#### 参加組織 (開催日/人数)

- ●イオンモール(株)・イオンモール労働組合(通年/441名)
- ●(株)イオンイーハート・イオンイーハート労働組合(3月1日~5月31日、6月1日~10月20日/4名)
- ●ブランシェス(株)(5月4日/43名)

おのくんは、宮城県東松島市「小野駅前応急仮設住宅」の人々の、住まいであった東松島の復興を願って生まれたキャラクターです。 材料となる靴下や綿を集めて送って支援をしています。



活動内容

ブランシェス(株) めんどくしぇ祭り参加











# 福島ひまわり里親プロジェクト

#### 参加組織 (開催日/人数)

活動内容

- ●イオンタウン(株)・イオンタウンユニオン(4月~12月/610名)●イオンエンターテイメント(株)(4月~12月/137名)
- ■マックスバリュ中部(株)・マックスバリュ中部労働組合(4月~12月/150名)
- ●マックスバリュ北海道(株)・マックスバリュ北海道労働組合(4月~12月/300名)
- ●マックスバリュ九州(株)・マックスバリュ九州労働組合(4月~12月/411名)
- ●イオンリテール(株)南関東カンパニー・イオンリテールワーカーズユニオン南関東グループ(4月~12月/2名)

「福島ひまわり里親プロジェクト」とは、 福島の復興を願い福島からひまわりの種 を購入し、「里親」として育て採れた種を 福島にお返しするボランティアです。イ オングループから今年は6社が参加しま した。お返しした種は花畑やエネルギー として福島で活用されます。



イオンエンターテイメント(株)



イオンタウン(株)・イオンタウンユニオン他 贈呈式



イオンリテール(株)南関東カンパニー・イオンリテールワーカーズユニオン南関東グループ マックスバリュ北海道(株)・マックスバリュ北海道労働組合





# 「小さな小さなクリスマス会」ワークショップ実施

# 参加組織 (開催日/人数)

活動内容

●ブランシェス(株)(12月10日/60名)

一般社団法人「むすぶ」を通じて、岩手県大槌町の「こども夢ハウス」でクリスマス会を開催。商品のハギレと岩手県気仙杉を使用した「壁掛けクリスマスツリー」を子どもたちと作りました。事前に全国のブランシェス11店舗で、お客さまと大槌町のクリスマス会のツリーを飾るオーナメントを作る支援を実施して、クリスマス会で贈呈をいたしました。



気仙杉で、子どもたちが 作ったクリスマスオーナ メント



「こども夢ハウス」の子どもたちと

# シドニー五輪出場 井川里美さんによる バドミントン教室 in 宮城

参加組織 (開催日/人数)

活動内容

●(株)メガスポーツ・メガスポーツ労働組合(2月4日/9名)

津波と地震によって大きな被害を受けた街の高台に建つ、塩竈市立第一中学校で元バドミントンシドニー五輪代表の井川里美さんがスポーツの楽しさと夢に向かう強さを伝えました。生徒達に「この練習は何の為の練習か」「何を意識して練習するのか」を繰り返し伝える事で生徒の真剣さや動きが変わっていき、子どもたちの成長を見ることができました。



塩竈市立第一中学校のみなさんと



熱心に指導を受ける生徒 たち



# 大槌バジル野田塩を広めよう!&"気仙沼メカジキ ブランド化推進応援"

参加組織 (開催日/人数)

活動内容

(株)イオンイーハート・イオンイーハート労働組合(「バジル塩」:5月31日~8月20日、「気仙沼メカジキ」:10月28日~1月21日 /306名)

未来共創プログラムで繋がりのできた岩手県大槌町の「バジル塩」と気仙沼市商工会とコラボした「気仙沼メカジキ」を季節限定メ ニューとして使用し、イオンイーハートのレストランでお客さまに紹介しました。





「気仙沼メカジキ」メニュー2





「バジル塩」で天ぷらメニューのチラシ

「気仙沼メカジキ」メニュー1

# レンタサイクルの整備ボランティア

参加組織 (開催日/人数)

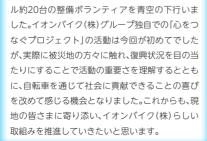
活動内容

●イオンバイク(株)・イオンリテールワーカーズユニオンイオンバイク(株)グループ(9月5日/13名)

宮城県気仙沼大島で未来共創プログラムで繋が りができた、気仙沼大島観光協会レンタサイク ルの整備ボランティアに、全国各地から組合役 員である13名が集い、20台の自転車を丹精込 めて整備しました。地元の皆さまに大変喜ばれ ました。



イオンバイク(株)グ ループは、2017年9月 に宮城県気仙沼大島に て支援活動を実施し、 全国各地から13名の組 合員が参加しました。事 **イオンリテールワーカーズユニオン** 前に地域のニーズをお イオンバイクグループ 本社支部 聞きし、気仙沼大島観光 協会様のレンタサイク





修繕された自転車と



手際よく修繕する様子



## 「東日本大震災復興 海岸林再生プロジェクト」参加

参加組織 (開催日/人数)

●(株)マルエツ・マルエツ労働組合(8月23日~8月24日/64名)

宮城県名取市の海岸林は、400年前に伊達政宗公の治世に造成され、防風、防砂、防潮の役割を果たしてきましたが、津波でなぎ倒されてしまいました。その海岸林を再生するプロジェクトに、マルエツの労働組合を中心に毎年参加しています。今年は、植樹したクロマツの成長を妨げるつるまめ草の除草作業をメインに行いました。

活動内容







集合写真

木に絡みつくつるまめ草を除草

## 行って!感じて!伝えて!広げて!心をつなぐ復興支援

参加組織 (開催日/人数)

●イオンビッグ(株)・イオンリテールワーカーズユニオンイオンビッグ(株)グループ(6月15日、7月25日、1月27日/139名)

組合活動として、被災地に入り、震災の現状と今後を学ぶ為、宮城県牡鹿郡女川町にある石鹸工房にて石けん作りを体験しました。遠くから移住し被災地支援を続ける石鹸工房のオーナーのお話や地元女川の方の話など、震災後5年で復興させ現在も奮闘して生活している町の現状を参加者に体感してもらいました。参加者は、支部集会で他の

組合員へ伝えて女川町の今を伝えました。

様々な種類のアロ マ石鹸

活動内容



女川の現状をお話しいただきました。



石鹸作りを体験

# 被災地での援農ボランティア活動

参加組織 (開催日/人数)

●イオンスーパーセンター (株)・イオンスーパーセンター労働組合(11月24日/31名)

新入社員と共に丸森町耕野地域でころ柿つくりを支援しました。柿の収穫や、皮むき、干す作業等をそれぞれの農家さんで行い、地域の方々とボランティアを通して交流しました。干し柿作りは手間がかかり、力のいる作業であることや、風評被害の問題などを実感し、支援の必要性を学びました。

活動内容



お店で扱っている商品の製造過程の学習になりました。



2~3人ずつに分かれて各農家さんをお手伝い。



## 逗子SEASIDE PET FESTA 2017

参加組織 (開催日/人数)

●イオンペット(株)・イオンペットユニオン(10月7日/5名)
●イオン少額短期保険(株)(10月7日/10名)

神奈川県での犬や猫の殺処分0を継続するための募金活動として、「逗子SEASIDE PET FESTA 2017 ~ペットのいのち輝く神奈川県~」 が開催され、イオンペット(株)とイオン少額短期保険(株)が共同でブースを設置しました。イオン少額短期保険(株)では、ペット保険の商品を ご案内するとともに、未来共創プログラムで繋がりのできた気仙沼地区で製造するジャムを募金者に配付しました。イオンペット(株)では、来 場されたお客さまに「おもちゃ」を作成していただき、福島で被災した犬・猫の保護をしているNPO法人SORAさまへ送りました。

活動内容







イオン少額短期保険(株)

イオンペット(株)・イオンペットユニオン SORA支援

# 出張あそびのワークショップ』マスキングテープでクリスマスデコレーション

参加組織 (開催日/人数)

●R.O.U(株)・イオンリテールワーカーズユニオンR.O.U(株)グループ(12月13日~12月14日/10名)

未来共創プログラムで繋がりのできた気仙沼市で、マスキングテープを使った、デコレーション活用術の授業を気仙沼市立鹿折中学 校と大島小学校で開催。クリスマスに向けた子どもでも簡単・安全に楽しめるオーナメントを一緒に作成し、子どもたちのワクワク イベント「クリスマス」をさらに盛り上げました。

活動内容







大島小学校の児童たちと



# 「サン・ファン石恋まつり」出店・商品製作パートナーさんとの交流会

参加組織 (開催日/人数)

●(株)イオンフォレスト(7月16日~7月17日/7名)

ザ・ボディショップ復興支援グッズ製作パートナーの一つ、NPO法人石巻復興支援ネットワークの主催する「サン・ファン石恋まつ り♡」にハンドトリートメントのブース出展協力をしました。前日には、ボディショップ商品の製作パートナーの職人さんとの交流 会も実施し、日ごろの活動の労いと感謝の気持ちを伝えました。

活動内容



サン・ファン石恋まつり



製作パートナー交流会



# 「さくら並木プロジェクト」メンテナンス会と「東北コットン」収穫祭

(開催日/人数)

●(株)コックス・COX union「さくら並木プロジェクト」(9月30日/5名)、「東北コットンプロジェクト」(11月18日/4名)

「東北コットンプロジェクト」とは、津波により稲作が困難になった農地において、塩害に強 い綿の栽培から、販売までを一貫して実施する復興支援プロジェクトです。(株)コックスは 2012年より参加し、支援商品の発売や綿花の種まき・草取りなどのボランティア活動に取り 組んでいます。また、津波の到達した地にさくら並木を造成する、NPO 法人さくら並木ネッ トワークの活動「さくら並木プロジェクト」の宮城県山元町と福島県新地町で行なわれたメン テナンス会にも参加しました。この活動に参加して4年、育樹の必要性も強く感じました。



メンテナンス会

活動内容





綿花の収穫ボランティア

# 「あかりのファンタジーイルミネーションinおだか」

●イオンマーケット(株)・イオンマーケット労働組合(9月~1月/391名)

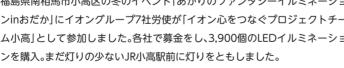
●マックスバリュ関東(株)・イオンリテールワーカーズユニオンマックスバリュ関東(株)グループ(9月~1月/624名)

◆イオンディライト(株)・イオンディライト労働組合(9月~1月/155名)◆イオンマーケティング(株)(9月~1月/171名) ●(株)イオンファンタジー・イオンファンタジー労働組合(9月~1月/87名)

●イオンアイビス(株)・イオンリテールワーカーズユニオン機能会社・本社グループ(9月~1月/1,138名)

●イオンフードサプライ(株)・イオンフードサプライ労働組合(9月~1月/502名)

福島県南相馬市小高区の冬のイベント「あかりのファンタジーイルミネーショ ンinおだか」にイオングループ7社労使が「イオン心をつなぐプロジェクトチー ム小高」として参加しました。各社で募金をし、3,900個のLEDイルミネーショ ンを購入。まだ灯りの少ないJR小高駅前に灯りをともしました。





参加組織 (開催日/人数)



イオンマーケット株式会社 人事総務部長 渡邊 正幸

「おばんです」東北でよく使われる「こんばんは」の方言です。 昨年11月に福島県南相馬市小高地区で、グループ7社労使 によって実施した「あかりのファンタジーイルミネーション inおだか」での最初の挨拶でした。

とっても寒い中で、地域の方々と交流できたあったかいイ ベントとなりました。

当社が2013年にイオングループ入りをし、初めて参加し た活動は、「苗木の里親」でした。翌2014年の活動を計画する にあたり、まずスローガンを決めました。それは、「今、私たち

に出来る小さな事から始めよう」というもの。

それから、「本だなチャリティ」、東北ふれあいツアー「小高の今に触れて見よう」を労 使で開催、そして小高のイルミイベントにつながってきました。

今後も、私たちにできる『ふれあいを大切に、被災した方々や地域とつながっていく 事』を大切に続けていきたいと思っています。



LEDイルミネーションの取り付け







## イオン会合同見本市で福島県南相馬市を支援

参加組織 (開催日/人数)

活動内容

- ●イオン北海道(株)・イオン北海道労働組合(4月12日~4月13日/1,299名)
- ●マックスバリュ北海道(株)・マックスバリュ北海道労働組合(4月12日~4月13日/650名)

2社共同で福島県南相馬市のブースをイオン会合同見本市に初出店し、南相馬市の特産品や観光PRに協力しました。南相馬市とは、未来共創プログラムを通じて繋がりができ、2社労使で応援をしています。ブースを訪れる従業員に向けて「心をつなぐプロジェクト」の取り組みについても説明をしました。



イオン北海道労働組合 中央執行書記次長 阿部 雅史

イオン北海道では主に下記3点の活動を労使にて行っております。

①語り部の会の実施(本社で実施し全店 ヘTV会議にて配信)

2014年より毎年、福島県で被災された方の体験談を北海道にいる私たちイオンピープルにできることを考え、実行するきっかけ作りとしています。 ②イオン未来共創プログラム

2016年度よりイオン北海道では福島県南相馬市小高区を支援。 責任者研修へは小林委員長をはじめ多くの組合役員も参加し「何ができるか」を労使で協議。

③現地(小高区)との交流の活発化

責任者研修を通じて2017年度には4月に「イオン会合同見本市 南相馬ブース出展」7月に「相馬野馬追ボランティア」10月に「定期 大会での特産品販売」を実施。2018年度からの整理充実期では、これまでの活動で学んだ経験を新たな社会問題や災害への備えに活かしていきます。



南相馬市のジュースをお勧め





南相馬市ブースの様子

# 東北被災地お弁当プロジェクト

参加組織 (開催日/人数)

- ●イオンリテール(株)・イオンリテールワーカーズユニオン機能会社・本社グループ (7月~2018年2月/300名)
- ●ミニストップ(株)・ミニストップユニオン(お弁当販売期間2018年1月16日~1月30日、2月22日~2月27日/11名)

未来共創プログラムをきっかけに福島県立小高産業技術高校と繋がりができ、同校の生徒と一緒 に福島の郷土料理を元にお弁当共同開発しました。「食べてみっせ〜!ホッキ飯弁当」と銘打って 発売されたお弁当は東北エリアと、今も避難生活されている方が多くいらっしゃる関東地区の イオンで販売されました。



商品企画本部 デリカ商品部 部長

西野 克

活動内容

初めて、「未来共創プログラム」 に参加させていただきました。 小高商業高校と小高工業高校 が統合され新たに開校した小高 産業技術高校を8月に訪問させ ていただきました。校長先生よ り当地の置かれている状況や高 校生のみなさんの気持ち、担当

の教員さまからのお話をお聞きしました。9月に2名の学生さんから南相馬(小高)の良さを知っていただき、元気にしたいという心のこもった思いをお聞きし、この活動がスタートしました。学園祭での試験販売を経て、2月の地元での販売、3月の首都圏での販売まで進みました。この活動は2名の学生さん、それを応援いただいた小高高校のみなさんの思いが全てでした。最後まで素敵な笑顔でいらした学生さんに、「来年も」と言っていただいたことに心より感謝し、次の活動につなげていきます。



内堀福島県知事訪問



イオンリテール(株)本社での販売



# 小高産業技術高校と熊本工業高校交流会

参加組織 (開催日/人数)

●イオン九州(株)・イオン九州労働組合(12月23日~12月24日/30名)

福島県の「子どもがふみだす ふくしま復興体験応援事業」にエントリーした福島県立小高産業技術高校吹奏楽部11名の熊本訪問を支援しました。熊本工業高校で、同校の吹奏楽部との合同練習で交流を深め、イオン熊本店にて2校による合同演奏会を開催しました。演奏会後は店内にて福島県産品の販売会を実施。翌24日(日)には益城テクノ仮設団地を訪問し、ミニコンサートを開催しました。



両校の生徒さんの交流の様子

活動内容





小高産業技術高校と熊本工業高校の皆さん

# 花の輪運動:贈呈式

参加組織 (開催日/人数)

●ミニストップ(株)・ミニストップユニオン(10月27日/10名)

1991年より毎年、店頭募金と土曜日のソフトクリーム売上1%を利用し、花と緑の農芸財団さまと協力して、小学校に抽選で花の苗を贈呈しています(※2011年の震災以降は、東北地方の小学校には優先的に贈呈)。第27回目となる今年度は、贈呈605校を代表して、福島県南相馬市立原町第三小学校約300名の生徒および先生の皆さんと一緒に贈呈式を執り行いました。

活動内容







贈呈式の様子



## 心をつなぐプロジェクト ベルマーク活動

参加組織 (開催日/人数)

●オリジン東秀(株)・オリジン東秀ユニオン(6月1日、6月26日~28日、7月3日~4日、7月13~14日、7月18~19日、7月25日、8月1日/2,300名)

全従業員参加型ボランティアとして、ベルマーク活動を行いました。2017年4月に再開した福島県南相馬市小高区の4小学校を訪ね、そのときの様子や校長先生のお話をビデオにまとめました。350店舗と工場の会議の場で被災地の現状と支援の目的を共有し、ベルマークを集めました。

活動内容



校長先生のお話を伺いました。



VTRを観て支援の必要性を共有しました。



## 綿花収穫ボランティアツアー

#### 参加組織 (開催日/人数)

- ●イオンフィナンシャルサービス(株)(11月18日/11名)
  ●イオン少額短期保険(株)(11月18日/1名)
- ●イオンクレジットサービス(株)・イオンクレジットサービスユニオン(11月18日/22名)
- ●イオン保険サービス(株)・イオン保険サービス労働組合(11月18日/9名) ●ACSリース(株)(11月18日/2名)
- ●(株)イオン銀行・イオン銀行従業員組合(11月18日/10名) ●イオンプロダクトファイナンス(株)(11月18日/10名)
- ●イオン住宅ローンサービス(株)(11月18日/2名)●エーシーエス債権管理回収(株)(11月18日/9名)

特定非営利活動法人ザ・ピープルの協力のもと、震災後の農業放棄地を利用した綿花栽 培の収穫ボランティアツアーを実施いたしました。この活動は、震災の津波により稲作 が困難になった農地にて、塩害に強い綿を栽培・収穫し、製品化するもので、福島県の農 業再生と地域雇用創出を目的としています。当日は、綿花収穫や綿繰り機を用いて綿花 から繊維にする作業を支援。また、ザ・ピープル事務局長さまより震災当時の様子や現 在に至るまでのお話しを伺うことができました。

綿花の収穫

活動内容





グループ各社の交流にもなりました

## 復興なみえ町 十日市祭ボランティアと募金の贈呈

参加組織 (開催日/人数)

活動内容

●(株)光洋・KOHYO労働組合(11月25日~11月26日/19名) ●(株)山陽マルナカ・山陽マルナカ労働組合(11月25日~11月26日/8名)

震災後6年たった2017年3月に一部地域を除く避難解除に伴い、 福島県浪江町における最大の伝統行事「十日市祭」が、避難先の二 本松から地元浪江町で実施されることになりました。2社合同で のお祭り支援の為、事前に募金を実施し応援をしました。お祭りで は、ボランティアでお子さま向けゲームや抽選会のお手伝いを実 施し、地元の皆さまに喜んでいだきました。



KOHYO労働組合 中央執行委員長

2012年のイオン心をつなぐプロジェクト発 足から、最初に支援させていただいたのが福島 県浪江町であり、それ以後現在に至るまで労使 で浪江町の復興に向けて微力ながら支援を継続 させていただいています。

これまでの取り組みとして、遠く離れた関 西で浪江町での震災後の状況を決して風化さ せない、忘れてはならない、現状を知る、との 思いから新入社員・副店長を中心に語り部を

毎年開催してまいりました。また、チャリティバザーや募金で集まった支 援金を浪江町の復興に向けて活動している「NPO新町なみえ」様に贈呈 し、間接的な支援を中心に取り組んできました。

2017年3月にようやく一部地域が避難解除され、11月には震災後初め て浪江町で実施された十日市祭りに、(株)光洋から19名が運営のお手伝い に参加させていただき、直接浪江町で活動を実施することができました。

浪江町の復興はまだまだこれからではありますが、これまでのご縁を 大切に私たちも浪江町から学び、私たちができることを今後も考えて、 復興に向けて活動を継続してまいります。



(株)光洋·KOHYO労働組合 贈呈式



(株)山陽マルナカ・山陽マルナカ労働組合 子供向けゲーム応援



# 2017年度 グループ各社『心をつなぐプロジェクト』活動一覧

go ann	W 21 A	+10 00\+10\+	<b>.</b>	(順不同
組織名	活動名	支援・関連組織名	実施日	参加数(人
イオンリテール(株) イオン(株)	労使共同「本棚チャリティー2017」	社会福祉法人南相馬市社会福祉協議会	3月10日~3月31日	2,178
イオンリテールワーカーズユニオン 機能会社・本社グループ・出向者・イオン(株)グループ	「本棚チャリティー2017秋」 「南北海棚お公当プロジェクト」商品開発支援	社会福祉法人南相馬市社会福祉協議会	10月1日~10月31日	510 300
	「東北復興お弁当プロジェクト」商品開発支援 エンピツ募金とエンピツプロジェクト贈呈式	福島県立小高産業技術高等学校 宮城県気仙沼市立小学校3校	2018年1月16日~30日、2月22日~27日 3月11日~5月、11月8日~9日	806
イオンリテール(株)北関東・新潟カンパニー	サンビッ募金とエンビックロシェット贈呈式 埼玉県・さいたま市・栃木・群馬事業部合同運動会募金活動	呂城県丸仙沼印立小子校3校 まちづくりNPO新町なみえ	9月7日~5月、11月8日~9日	667
イオンリテールワーカーズユニオン北関東・新潟グループ	阿玉宗・さいにより・伽不・矸市争未可口(連製云券並)が 組合大会にて募金活動	まちづくりNPO新町なみえ	11月1日~2日	12
	イオン鴨   チアーズクラブ『福島ひまわり里親プロジェクト』参加&オリジナ			
イオンリテール(株)南関東カンパニー イオンリテールワーカーズユニオン南関東グループ	ルみみずコンポストで肥料づくり	NPO法人チームふくしま	5月28日	
1	組合大会での「ねこぴんち」販売会	NPO法人遠野まごころネット	3月13日	18
イオンリテール(株)東海・長野カンパニー	ねこぴんち材料集め&買って支援	NPO法人遠野まごころネット	7月1日~7月31日	35
イオンリテールワーカーズユニオン東海・長野グループ	「サンタが100人やってきた」支援	NPO法人遠野まごころネット	12月23日	6,55
イオンリテール(株)中四国カンパニー イオンリテールワーカーズユニオン中四国グループ	BOOK募金【労使共催】	NPO法人遠野まごころネット	10月1日~10月31日	47
	イオン会合同見本市に福島県南相馬のブース出店を招待	福島県南相馬市	4月12日~13日	1,29
イオン北海道(株)	国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」支援ボランティア活動	福島県南相馬市	7月30日	
イオン北海道労働組合	「イオン北海道労働組合第10回記念定期大会」南相馬市産品販売	福島県南相馬市	10月18日	18
	イオン北海道(株)マックスバリュ北海道(株)合同語り部の会	福島県浪江まち物語つたえ隊	11月29日	51
	「2017年度新入社員研修」熊本ボランティア活動	NPO法人遠野まごころネット	4月12日~13日	8
イオン九州(株) イオン九州労働組合	まごころサンタin岩手 活動	NPO法人遠野まごころネット	12月26日	71
1 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -	まごころサンタin熊本 活動	NPO法人遠野まごころネット	12月24日	61
イオン琉球(株)	熊本工業高校と小高産業技術高校の交流会	福島県立小高産業技術高等学校	12月23日~24日	3
イオン琉球(株) イオン琉球労働組合	(買って応援)宮城県丸森町耕野地区の干し柿(あんぽ柿)の従業員販売	宮城県丸森町耕野地区	2018年2月	45
イオンバイク(株)	BOOK募金	NPO法人遠野まごころネット	9月1日~9月30日	2
イオンリテールワーカーズユニオンイオンバイク(株)グループ	レンタサイクルの整備ボランティア	宮城県気仙沼市大島	9月5日	1.
イオンリカー(株) イオンリテールワーカーズユニオンイオンリカー(株)グループ	BOOK募金	NPO法人遠野まごころネット	9月20日~12月20日	30
	買って、送って応援しよう!東北復興支援2017	一般社団法人SAVE IWATE、NAGOMISALON、 TRICKANDTREAT、NPO法人遠野まごころネット	6月24日~7月14日	1,65
マックスバリュ北海道(株)	福島ひまわりの里親プロジェクトへの参加	NPO法人チームふくしま	6月~11月	30
マックスバリュ北海道労働組合	イオン会合同見本市に福島県南相馬のブース出店を招待	福島県南相馬市	4月12日~13日	65
	イオン北海道(株)マックスバリュ北海道(株)合同語り部の会	福島県浪江まち物語つたえ隊	11月29日	5
マックスバリュ中部(株)	「竹灯り」プロジェクト	宮城県丸森町耕野地区	5月17日~18日	1
マックスバリュ中部労働組合	福島ひまわり里親プロジェクト	NPO法人チームふくしま	6月~12月	15
マックスバリュ九州(株) マックスバリュ九州労働組合	福島ひまわり里親プロジェクト	NPO法人チームふくしま	6月~12月	41
	「NPO新町なみえ」募金	まちづくりNPO新町なみえ	3月13日~3月31日、5月29日~6月15日	450
	語り部の会(新入社員対象)	まちづくりNPO新町なみえ	4月3日	5
	創業45周年社会貢献「黄色いレシートキャンペーン」	まちづくりNPO新町なみえ	6月11日	10
(株)光洋 KOHYO労働組合	語り部の会(副店長/本社スタッフ対象)	まちづくりNPO新町なみえ	6月16日	11
	復興なみえ町 十日市祭への募金	浪江町商工会	9月4日~9月30日	2,94
	復興なみえ町 十日市祭ボランティアと募金の贈呈	浪江町商工会	11月25日~26日	1
	東日本大震災復興支援募金	まちづくりNPO新町なみえ	12月4日~2月9日	1,59
	「NPO新町なみえ」チャリティバザー募金贈呈	まちづくりNPO新町なみえ	3月21日~3月22日	
	語り部の会	まちづくりNPO新町なみえ	4月3日	3
(株)山陽マルナカ	「NPO新町なみえ」募金活動	まちづくりNPO新町なみえ	12月4日~2018年2月9日、3月29日~30日	1,00
山陽マルナカ労働組合	東日本大震災復興支援「復興なみえ町 十日市祭支援募金」	まちづくりNPO新町なみえ	9月4日~9月30日	50
	復興なみえ町 十日市祭に募金贈呈とボランティア参加	まちづくりNPO新町なみえ	11月25日~26日	
	NPO新町なみえを教えて頂く会を開催	まちづくりNPO新町なみえ	2018年1月17日	13
イオンマーケット(株)	労使共催 東北ふれあいツアー 〜小高の今を触れて見よう〜	小高を応援する会	6月8日~9日	2
イオンマーケット(株)	「あかりのファンタジーイルミネーション」応援チャリティ	小高を応援する会	9月~11月	39
フックフ バリュ関南(世)	杉並フェスタ2017 南相馬市物産展 応援	福島県南相馬市	11月4日~5日	
マックスパリュ関東(株) イオンリテールワーカーズユニオンマックスパリュ関東(株)グループ	「あかりのファンタジーイルミネーション」応援チャリティ	小高を応援する会	9月~11月	62
(株)カスミ	チャリティーカレンダー 「明日暦」2017募金 贈呈式	陸前高田市立高田東中学校	3月23日	
カスミユニオン	陸前高田七夕まつり体験学習2017	岩手県陸前高田市	8月6日~8日	21
(株)マルエツ マルエツ労働組合	東日本大震災復興 海岸林再生プロジェクト	宮城県名取市	8月23日~24日	6
イオンビッグ(株)	行って!感じて!伝えて!広げて! 心をつなぐ復興支援	三陸石鹸工房KURIYA	6月15日	13
イオンリテールワーカーズユニオンイオンビッグ(株)グループ	イオンビッグマスコットプロジェクト(生地回収)	一般社団法人SAVE IWATE	5月31日	
イオンスーパーセンター(株) イオンスーパーセンター労働組合	援農ボランティア活動	宮城県丸森町耕野地区	11月24日	3
ミニストップ(株)	花の輪運動:贈呈式	福島県南相馬市立原町第三小学校 他	10月27日	1
ミニストップユニオン	小高産業技術高等学校の高校生とのお弁当開発	福島県立小高産業技術高等学校	2018年1月16日~1月30日、2月22日~27日	1
	「ベルマーク」を集めて小高の小学校を支援	福島県南相馬市小高区	6月~2018年2月	1,60
オリジン東秀(株)	小高地区を視察し、現状を知ろう	福島県南相馬市小高区	4月7日	
オリジン東秀ユニオン	小学校訪問、社内説明会	福島県南相馬市小高区	6月1日、6月26日~28日、7月3日・4日・ 13日・14日・18日・19日・25日・8月1日	70
	おだか秋祭り参加	福島県南相馬市小高区	10月21日~22日	1
(株)OPA	「被災地の現状を知る」語り部講演会	NPO法人海辺の森をつくろう会	9月21日	4
OPAユニオン イオンタウン(株)	「福島ひまわり里親プロジェクト」支援	NPO法人チームふくしま	4月~12月	61
イオンタウンユニオン イオンディライト(株)				
イオンディライト労働組合	「あかりのファンタジーイルミネーション」応援チャリティ	小高を応援する会	9月~11月	15
(株)イオンファンタジー イオンファンタジー労働組合	「あかりのファンタジーイルミネーション」応援チャリティ	小高を応援する会	9月~11月	8

組 織 名	活 動 名	支援・関連組織名	実 施 日	参加数(人)
	七ヶ浜ボランティア活動	一般社団法人七ヶ浜復興研究会なならぼ	10月14日	g
	BOOK募金	NPO法人遠野まごころネット	8月1日~9月30日	1,716
イオンクレジットサービス(株)	復興ぞうきんプロジェクト	一般社団法人SAVE IWATE	12月1日~2018年1月31日	599
イオンクレジットサービスユニオン	綿花収穫ボランティアツアー	特定非営利活動法人ザ・ピープル	11月18日	22
	復興マルシェ&語り部の会	NPO法人遠野まごころネット	10月18日	126
	遠野まごころネット「サンタが100人やってきた!」	NPO法人遠野まごころネット	12月23日	420
	復興ぞうきんプロジェクト	一般社団法人SAVE IWATE	2018年1月10日~2月28日	227
イオン保険サービス(株) イオン保険サービス労働組合	綿花収穫ボランティアツアー	特定非営利活動法人ザ・ピープル	11月18日	g
	BOOK募金	NPO法人遠野まごころネット	2018年1月10日~2月28日	404
	BOOK募金	NPO法人遠野まごころネット	12月10日~1月10日	92
	講演会「被災地の現状を知る」	NPO法人遠野まごころネット	10月16日	61
(株)イオン銀行	復興ぞうきんプロジェクト	一般社団法人SAVE IWATE	12月1日~2018年1月31日	1
イオン銀行従業員組合	遠野まごころネット「サンタが100人やってきた!」	NPO法人遠野まごころネット		65
	綿花収穫ボランティアツアー	特定非営利活動法人ザ・ピープル		10
	特定非営利活動法人STORIA(ストーリア)支援			
イオンプロダクトファイナンス(株)	(経済的困難を抱えた子どもたちのサポート)	特定非営利活動法人STORIA(ストーリア)	12月23日 2018年1月10日~2月28日 11月18日 2018年1月10日~2月28日 11月16日 11月10日 10月16日 12月1日~2018年1月31日 12月23日 11月18日 7月12日~7月27日 11月18日 12月18日~2018年1月15日 11月18日 12月18〇~2018年1月15日 11月18日 12月18~2018年1月31日 5月8日~6月7日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 11月18日 10月7日 11月18日 9月27日、28日 5月4日 11月19日 10月7日 3月~2018年2月 3月1日~5月31日、6月1日~10月20日 5月31日~8月20日 10月21日~2018年1月21日 5月~11月 10月18日 2018年2月23日~24日 10月1日~12月31日 3月~8月 10月21日~22日 2018年1月15日~2月19日 11月18日 9月30日 7月1日~8月1日 3月~2018年2月28日	180
	綿花収穫ボランティアツアー	特定非営利活動法人ザ・ピープル	11月18日	10
	BOOK募金	NPO法人遠野まごころネット	12月18日~2018年1月15日	30
イオンフィナンシャルサービス(株)	綿花収穫ボランティアツアー	特定非営利活動法人ザ・ピープル	11月18日	11
	復興ぞうきんプロジェクト	一般社団法人SAVE IWATE	12月1日~2018年1月31日	5
イオンリートマネジメント(株)	BOOK募金	NPO法人遠野まごころネット	5月8日~6月7日	35
イオン住宅ローンサービス(株)	綿花収穫ボランティアツアー	特定非営利活動法人ザ・ピープル		2
エーシーエス債権管理回収(株)	綿花収穫ボランティアツアー	特定非営利活動法人ザ・ピープル		9
ACSリース(株)	綿花収穫ボランティアツアー	特定非営利活動法人ザ・ピープル		2
AC37—X(1)				
イオン少額短期保険(株)	「SEASIDE PET FESTA」での被災地支援	NPO法人海辺の森をつくろう会		10
	綿花収穫ボランティアツアー	特定非営利活動法人ザ・ピープル		1
	イオンモール労連大会チャリティ販売	小野駅前郷プロジェクト おのくん制作応援		114
イオンモール(株)	おのくん「めんどくしぇ祭り」贈呈式&チャリティ販売	小野駅前郷プロジェクト おのくん制作応援		5,500
イオンモール労働組合	めんどくしぇおのくんin四條畷	小野駅前郷プロジェクト おのくん制作応援	11月19日	15
	めんどくしぇおのくんin宮崎	小野駅前郷プロジェクト おのくん制作応援	10月7日	20
	おのくん製作支援	小野駅前郷プロジェクト おのくん制作応援	3月~2018年2月	441
	「集めて・送って」支援活動 第1弾・第2弾	小野駅前郷プロジェクト おのくん制作応援	3月1日~5月31日、6月1日~10月20日	4
(株)イオンイーハート イオンイーハート労働組合	大槌バジル野田塩を広めよう!	NPO法人遠野まごころネット	5月31日~8月20日	303
7.77	気仙沼商工会×四六時中コラボ"気仙沼メカジキ ブランド化推進応援"	気仙沼メカジキ ブランド化推進委員会	10月21日~2018年1月21日	3
	福島ひまわり里親プロジェクト	NPO法人チームふくしま	5月~11月	137
イオンエンターテイメント(株)		福島県立小高産業技術高等学校	10月18日	85
イオンコンパス(株)	第2回労使協同でSORAアニマルシェルターで犬・猫のお世話をしよう	NPO法人SORAアニマルシェルター		21
イオンコンパス労働組合				
イオンカルチャー(株)	特定非営利活動法人STORIA(ストーリア)支援	特定非営利活動法人STORIA(ストーリア)		200
イオンライフ(株)	本だなチャリティー	認定NPO法人カタリバ		8
(株)ジーフット G-FOOT労働組合	小高秋まつりの出店協力	小高商工会	10月21日~22日	5
G-FOOT労働組合	BOOK募金	NPO法人遠野まごころネット	2018年1月15日~2月19日	152
(株)コックス	東北コットン収穫際in東松島農場	東北コットンプロジェクト	11月18日	4
COX union	「さくら並木プロジェクト」メンテナンス会in宮城県・福島参加	NPO法人さくら並木ネットワーク	9月30日	5
タルボットジャパン(株)	本だなチャリティ活動	NPO法人遠野まごころネット	7月1日~8月1日	30
ローラアシュレイジャパン(株)	BOOK募金	NPO法人遠野まごころネット	3月~2018年2月28日	32
	ハンドトリートメントレッスンin「サン・ファン石恋まつり♡」	特定非営利活動方法人石巻復興支援ネットワーク やっぺす	7月17日	4
(株)イオンフォレスト	商品製作パートナーの内職者さんとの交流会	グッズ製作パートナー	7月16日	3
	サクラチャリティプロジェクト	被災3県5団体	3月2日~5月10日	245
(性) メガフポーツ	2000年シドニー五輪出場 井川里美さんによる バドミントン教室in宮城	宮城県塩竈市立第一中学校	2月4日	g
(株)メガスポーツ メガスポーツ労働組合	遠野スノートレッキング	岩手県遠野市		6
クレアーズ日本(株)	BOOK募金	NPO法人遠野まごころネット		10
	本だなチャリティー	NPO法人SORAアニマルシェルター		126
イオンペット(株) イオンペットユニオン	返子シーサイドペットフェスタ2017	NPO法人SORAアニマルシェルター		120
		小野駅前郷プロジェクトおのくん制作応援		
	おのくん「めんどくしえ祭り」出店	ッキが川畑ノロンエントかりくん制作応援	ン <b></b> 74日	43
ブランシェス(株)	ブランシェス×デルチェントロ コラボ企画 「親子でトートバッグ作りワークショップ&ランチ会」	宮城県石巻市	5月5日	3
		大槌町 こども夢ハウス	12月10日	60
	ネクタイのリサイクル(くるみボタンアクセサリーの制作応援)	まごころ就労センターmago×labo	12月1日~2月28日	10
ATジャパン(株)	防災意識を向上させようPT	地域小学校	3月23日	1
コスメーム(株)	防災意識を向上させようPT	地域小学校	3月23日	6
R.O.U(株)				
イオンリテールワーカーズユニオンR.O.U(株)グループ	『出張あそびのワークショップ』マスキングテープでクリスマスデコレーション	気仙沼市内小中学校	12月13日~14日	10
イオンドットコム(株)	NPO法人海べの森をつくろう会「被災地の現状を知る」講演会	NPO法人海辺の森をつくろう会	11月28日	35
	他社語り部講演会に参加	NPO法人海辺の森をつくろう会	9月21日	1
イオンフードサプライ(株) イオンフードサプライ労働組合	「あかりのファンタジーイルミネーション」応援チャリティ	小高を応援する会	9月~11月	502
イオンアイビス(株)	「あかりのファンタジーイルミネーション」応援チャリティ	小高を応援する会	9月~11月	1,138
イオンリテールワーカーズユニオン機能会社・本社グループ				
イオンマーケティング(株)	「あかりのファンタジーイルミネーション」応援チャリティ	小高を応援する会	9月~11月	71
	募金と古本回収募金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	小高を応援する会	8月1日~9月10日	100
	いいたて雪っ娘かぼちゃ植え付けボランティア	岩手県遠野市米通地区	6月21日	17
イオン労連・北東北エリア				
イオン労連・北東北エリア イオン労連・南東北エリア イオン中国(株)	福島の食について考える 映画「うたごころ(2012年版)」上映会・榛葉健監督講演および交流会への協力	福島県在中国日本大使館	7月5日 3月19日~20日	22 10

# 04 未来共創プログラム ~持続可能な支援活動を推進する



# さらなるにぎわい創出に向けて 地域の未来を"ともにつくる"

「未来共創プログラム」はイオン心をつなぐプロジェクトが 企画する[地域とグループ企業を結ぶ]実践研修です。

未来共創プログラムでは「一企業が一地域」と関係性を深 め、「交流と創造」を通じて地域課題の解決に取り組みます。

コミュニティの再生が 復興の本質

> 未来共創 プログラム のねらい

東北での取り組みを 全国へ広げる

地域の課題を解決できる 「地域産業」を目指して

## 六次産業化された商品をレストランにて提供

株式会社イオンイーハート 商品企画部長 本間 敦仁



(株)イオンイーハートは「飲食店として何ができるか」と考え、「全国 のお客さまに被災地の美味しい食材を知ってもらうこと」を目的とし、同 志社女子大学と会津若松市とのコラボメニューの提供、三陸茎わかめ・バ ジルソルト・メカジキなど産地食材を活かし、メニュー化。

今後も被災地の美味しい食材をメニュー提案に取り入れることで、被

災地の復興支援につなげていきたいと思います。

## 自社に出来ることを主体的に行うことが大切

イオン少額短期保険株式会社 代表取締役社長 河口 御幸



震災から7年が経ちますが東北には未だ大きな爪跡が残っています。 当社は「お客さまへの貢献を永遠の使命とし」、「地域社会に貢献し続け る」ために「イオン心をつなぐプロジェクト」に積極的に参加しました。

逗子で開催された神奈川県の動物保護センター建設基金募集のチャリ ティーイベントにブースを設置した際、プロジェクトの活動状況を紹介

し、募金戴いた方に大島地区で製造されたジャムをお配りしました。

# /€ON♥# 手

乾燥させた三陸バジルと まろやかでミネラルたっ ぷりな野田塩とをブレン ドしたバジルソルト





気仙沼大島のユズを使用 したジャム

# 遠く離れた場所でも出来ることがある

イオン琉球株式会社 人事企画プロジェクトリーダー 上原 美佐緒



宮城県丸森町耕野での援農ボランティアを通じ、地域との交流、課題に ついて話し合いました。

1年目は「知って支援」でまず丸森町を知ってもらい、2年目では「買っ て支援」で、丸森町耕野の特産品「ころ柿」を従業員販売し、沖縄ではめず らしい干し柿を食する事ができ、従業員も大喜びです。遠い沖縄だから何

もできないではなく、できることをこれからも実施していきたいと思います。

# /€ON ♡宮城



皮をむいた柿を 縄に掛けて乾燥 小屋に吊るしま

氷点下の厳しい 寒さが美味しい 「ころ柿」をつく ります。

## イオンタウン釜石は復興のシンボル

イオンタウン株式会社 代表取締役会長 大門 淳



2011年10月釜石市野田市長より「市の東側の殆どが津波で流されて しまったが、何としても早期の復興を成し遂げたい。その為にはイオンの ショッピングセンターを新しい街の核として未来に向けて再生したい。」 との強い申し出がありました。多くの難題もありましたが、2014年3月 14日にグランドオープンをする事ができました。

釜石市民・岩手県民の方々より、復興のシンボルになると大変、喜んでいただきました。 また2015年には三陸鉄道釜石駅の命名権を取得し、今も「イオンタウン釜石駅」として 「ラッピング列車」と共に三陸鉄道を支援しています。



今年度よりイオ ンタウン釜石に ブドウ園をつく り100%釜石産 のブドウを使用 したワインづく りに取り組みま



# 被災地復興のモデルへ 限界集落地域の挑戦への支援

#### ●岩手県遠野市米诵地区

#### 農村に伝わる「結」の本質がコミュニティ再生のカギ

世帯数7戸の米通地区では福島県飯館村の特産品「雪っ娘かぼちゃ」 の代理栽培を行っています。

2011年3月に品種登録された雪っ娘かぼちゃは福島第一原発事故 のため、飯館村で栽培ができなくなり、米通地区で保存・栽培に協力し ています。2016年には500個のかぼちゃを収穫することができまし



「いいたで雪っ娘かぼちゃ」の収穫。

#### どぶろく田んぼプロジェクト

無農薬・無肥料の自然栽培で育てた米からどぶろくを造る「どぶろく 田んぼプロジェクト」を行っています。



米づくりにかかる手間や労力と米の価格とのギャップに 問題を感じた遠野の佐々木 要さんが始めたプロジェクト。 無農薬・無肥料の自然栽培で育てた米から米通の念願だった 「米通どぶろく」の商品化を目指します。

#### 〈集落のロゴマーク〉

米通の「米」を表現。米通の 地が円(人の縁・自然との縁)を 結ぶ。各円を結ぶ黒い四角は「米 升」を表し、益々人が集い、にぎ わい、元気に、繁盛を願う。中央 の[+]は人の交流、昔・現在・未 来の交流を表す。



#### NPO法人 遠野まごころネット 理事長 臼澤 良一さま

震災から7年が経ち、被災地では復 興に向けた目に付きやすい動きがある ものの、一方では、以前にも増して人口

の減少、地域産業の消滅、コミュニティの喪失、更には風化 を感じております。

直後から「イオン心をつなぐプロジェクト」を立ち上げ、行 政、NPO団体等と連携を密にし、東北の復興支援の継続的 な取り組みに対し、被災地自治体並びに住民が感謝してお ります。

災地域の人々との交流を図り、継続的な支援活動を行って いただきますよう期待しております。

# 新たな産業で 地域の活性化にチャレ

#### ●岩手県釜石市·大槌町

#### イオンタウン釜石にぶどう園を作ります。

「釜石ワイン」が地元をはじめ多くの方に広く知ら れるようになってきました。2019年にはラグビー ワールドカップと三陸復興博が開催されます。世界 に発信できるようなワインを目指し、イオンタウン 釜石の敷地内にブドウの木を植樹、地域の活性化に チャレンジします。

#### 「大槌クレソンプロジェクト」に参加します。

昨年、イオンリテール(株)農産商品部の説明を受 け、大槌町でクレソン栽培にチャレンジする農家は 現在、10軒となりました。今後、レシピの提案や栽培 から加工・販売まで一体的に行う「六次産業化」に向 けて新たに取り組んでいく予定です。





2014年から100%釜石産ブド ウを使ったワインづくりに取り 組んでいます。

高齢者や障がい者の就労支援に もつなげ多収穫体験などから観 光資源化を目指しています。



大槌町の豊かな清流を活かす「クレソン」を大槌でブ ランド化



# 新しい価値を掘り起こし 観光やインバウンドにつなげる

#### ●宮城県気仙沼大島

#### 「北限のユズ」を使用した新しいモノづくり

2017年4月15日に気仙沼大島でユズの苗木250本を植樹しました。

地元の環境NPO「海べの森をつくろう会」・気仙沼大島観光協会とともに、北限のユズを生かしたジャムやユズ胡椒、ドレッシングやお菓子で観光地の活性化を行っています。

#### 気仙沼と大島の観光をアピール

来春に気仙沼と大島を結ぶ「気仙沼大橋」が完成します。 橋の開通を前に島の皆さまと協力して、島の玄関となる浦

> の浜地区の緑 化や観光面で の取り組みを 進めてまいり ます。



気仙沼大島大橋(愛称:鶴亀大橋)橋長356m 橋が整備されることにより観光客の増加や地域間 交流の活発化が期待されています。





北限のユズを使用した商品づくり体験



東北に広く伝わる「ガンヅキ」 ユズを使用した新たなレシピの開発をすす めています。

# 産業の再生から 産業のブランド化へ

#### ●宮城県丸森町耕野地区

#### 地域を守り、子どもたちに引き継ぐ

宮城県の南端、福島県と隣接する丸森町耕野地区は高低 差の大きな険しい山間部にあります。この地域では、主な特 産物として春のたけのこと秋の柿があります。

福島第一原発事故による出荷停止等の影響がありました。 しかし、生産者・行政・地域の方々の努力により、未来のため・ 子どもたちのため、再生への道を着実に歩んでいます。



耕野地区特産品の一つである「たけのこ」について生産方法、種類、歴史、原発事故の影響などに 関するお話をお伺いしました。

#### 耕野ブランドを開発する

耕野まちづくりセンターとイオンスーパーセンター(株)が協力し、「ころ柿」と呼ばれる干し柿を販売しました。イオンスーパーセンター鈎取店での実験販売を経て、販売店舗を宮城県内全域にすることができました。

今年度は昨年に続きイオングループから援農ボランティアを派遣し、 店舗での販売も拡大いたしました。

「耕野ブランド」の成長をさらに進 めていきます。



柿の皮むき作業



#### 耕野まちづくりセンター 耕野振興会 会長 宍戸 睦雄さま

丸森町が「まちづくりセンター」を核 として新しい地域づくりへの挑戦を始 めてから10年になります。10年の間

に人口減少をはじめとして耕野地区の環境も大きく変わりました。

今年は、これまでの取組が良かったのか検証し、変わってしまった環境にどう対応していくのか考え実行していく年になります。

耕野地区では、海外も含め外部の方々との交流を積極的 に進めてきましたが、これから更に耕野で農業を中心とした「活動人口」増に集中して受け入れ態勢を強化してまいり ます。イオンさまにおいても、これまでにも増して年間を通 して耕野地区を訪れていただきたいと考えております。

# まちの再生を 次の世代へつなぐ

#### ●福島県南相馬市小高区

#### 高校生と一緒にまちを盛り上げる!!

2017年4月新たに開校した福島県立小高産業技術高等学校吹奏楽部は、東日本大震災の際、東北を訪れた熊本県のボランティアの方々や熊本工業吹奏楽部の演奏に勇気付けられた恩返しとして熊本へ訪問しました。

イオン九州(株)は小高産業技術高校の生徒たちの熊本県訪問のサポートをし、熊本工業高校の生徒たちとの交流や、イオンモール熊本での両校による演奏会、益城テクノ仮設団地での演奏会、福島県産品の販売を通じて熊本のみなさまを「笑顔」と「元気」にする活動に取り組みました。

#### 小高産業技術高等学校の生徒とイオンがお弁当を共同開発

福島県立小高産業技術高等学校流 通ビジネス科3年の女子生徒2名と イオンが「食」をテーマに南相馬市の 食材や郷土料理を利用しお弁当を 共同開発しました。食の安心安全を



地域のPRに繋ぎ、南相馬の復興や地域活性化を目指して、 2017年8月から企画が始まり、商品化しました。東北地方 のイオン系列店約300店舗で販売され好評を得ました。



小高の高校生からクリスマスに音楽のプレゼント♪

#### 小高の高校生を熊本に

#### イオン九州株式会社 顧問 山本 博之

きっかけはイオン九州としてできることは何かを考えることでした。

小高地区に高校生が戻ってきます。「そうだ、小高の高校生を九州へ、熊本へ招待し熊本の高校生との交流を実現しよう。」2017年12月22日から24日の日程で「夢の企画」がついに実現したのです。小高産

業技術高校の吹奏楽部9人が大きな楽器を携えて熊本へ。明るく元気な演奏を聴かせてくれました。両校の部員同士のつながりもできたようです。発案から2年がかりの企画は皆さんのお陰で実現の運びになりました。

多くの方のご支援に心から感謝いたします。

# 原子力災害による問題をともに考える

#### ●福島県双葉郡浪江町

#### 地域に寄り添うコミュニティの再生

「地域コミュニティの再生」を目指すというテーマの中で最も難易 度の高い場所ですがコミュニティの本質を考える上で大切な地域で す。日々の暮らしと平和がいかに尊いものか考える良い機会になり ます。

昨年、町の中心部の避難指示が解除され、ようやく帰還することが 可能となった浪江町。しかし住民の多くは町に戻らず、町の再生には 厳レい状況が続いています。

こうした中で(株)光洋と(株)山陽マルナカでは少しでも浪江町の皆さまに喜んでもらえるようにと伝統の「十日市祭」の応援を行っています。



大盛況の十日市祭

#### 関西から「なみえ」の応援団になる

#### 株式会社 光洋 代表取締役社長 平田 炎

(株)光洋は2013年から「NPO新町なみえ」さまへ支援活動を行ってまいりました。昨年は、震災から6年ぶりに避難先の二本松から地元、浪江町に戻って開催された「十日市祭(とうかいちまつり)」に従業員19名がボランティアとして初参加し、お祭りのお手伝いをさせていただきました。



当日は各地に避難されている地元住民の方々をはじめ3万人近い皆さまが来場され、笑顔で元気一杯のお祭となりました。これからも光洋は、関西から浪江町の応援団として復興のお手伝いを継続してまいります。



#### まちづくりNPO新町なみえ 理事長 神長倉 豊隆さま

私は今「NPO新町なみえ」の理事長として活動しています。ふるさとの復興は願いつつも、避難された皆さんの

生活再建や暮らしの課題の一つひとつ向き合い、私に何が できるのかを考える日々を送っています。

私たちは今回の災害で多くの人々や仲間からたくさんの支援をいただきました。このご恩にお応えするためには是が非でもふるさとの復興を成し遂げることが一番だと考えています。しかし、ふるさと浪江に戻るには未だに様々な障害が残っているのも事実です。今はこの災害で私たちが体験したことや心の葛藤を多くの方に共有して頂くことも大切だと思っています。

# 05 第3期(整理充実期)に向けた取り組み~地域課題への集中と実践~

# 復興支援の目的を 達成するために

私たちは復興支援の目的を「人と人、人と自然、自然と産業が調和した持続可能な地域共同体への復興」と位置付けました。この目的を達成するために第2期では、「交流と創造」をテーマに変化の根源は「交流」であると仮説を立て、「一地域と一企業」が継続的に交流し共働の中から新しい価値を創造するイメージを描きました。

第3期については、これまでの仮説を実践的に検証し「持続可能な地域共同体への復興」を後押しするために、各地で顕在化している地域課題に集中して取り組みます。

## 東北復興ふるさとの森づくり

プロジェクトの発足時に定めた30万本の植樹活動については目標達成後も継続いたします。

今後の植樹地は、被害が大きく地盤整備が遅れた宮城県「南三陸町」や「石巻市」、原子力災害に見舞われた福島県「相双地区」を予定しています。また鎮守の森植樹、果樹植樹についても住民の皆さまからのご要望を伺い2021年度まで実施したいと考えます。

## 従業員ボランティア派遣

活動終了の2021年度まで継続して実施いたします。被災地で地域の再生に取り組む皆さまに寄り添うように、私たちも共に歩んで参りたいと願っております。

ボランティア活動の目的は、参加者が次に来る自然災害に備えることです。災害現場での学びを活かし事業継続を支えるイオンピープルー人一人の防災意識を高められるような内容を取り入れてまいります。

地域との交流についても継続し「逆境に立ち向かい、復興を目指す」 地域の皆さまと共働してまいりたいと考えます。

## 各社・各地の支援活動

グループ各社には引き続き、自律的・創造的な支援活動を期待しております。

第3期には、更に個社の特色や事業分野を活かした活動にシフトするために、「未来共創プログラム」を通じて復興支援の目的に沿った、持続可能な支援ができるスキームを構築していただきたいと考えています。

# 第1期 「初期的構築期」

第2期

2012

2013

2014

2015

プロジェクト事務局が 中心となり

支援活動を全国に広げる

各社(

グル -

自立的に 創

支援 🥻





各社・各地の支援活動 🕍



# 「自立拡大期」

# 第3期 「整理充実期」

2016

2017

2018

2019

2020

2021

レープ各社と、

t の労働組合が

創造性を発揮して

爰 活動を進める

支援活動を通じて 学んだ知見・経験を各々の組織に蓄積し 新たな災害対策や社会問題の解決に 活かしていく

復興ふるさとの森づくり

業員ボランティア 派遣 🤝

# ♡未来共創プログラム♡





東北の豊かな未来のために、お客さまとともに。

www.aeon.info/environment/kokoro/

Facebookもチェック 「f

イオン心をつなぐプロジェクト https://www.facebook.com/aeonkokoro/



お問い合わせ先本報告書の内容やイオンの環境保全・社会貢献活動について、ご質問やご意見がございましたら下記にご連絡ください。

**イオン株式会社** グループ環境・社会貢献部 〒261-8515 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1 Tel:043-212-6037 Fax:043-212-6790 イオンWebサイトhttp://www.aeon.info/